

経済指標ウォッチャー

# 米国雇用は回復傾向

## 失業率、非農業部門雇用者数ともに改善

### 米国雇用統計とは？

米国の雇用情勢を調査した統計で、米国労働統計局が公表。米国雇用統計は速報性が高く、原則として毎月の第1金曜日に公表される。

米国の金融政策を見通すうえで、雇用関連指標の代表である雇用統計の重要度は高く、投資家の関心が集まる経済指標。

### 前月値を上回り、雇用は回復傾向

7月2日に米国労働統計局が公表した6月の雇用統計は、失業率が11.1%（前月13.3%）、非農業部門雇用者数が480.0万人増（前月269.9万人増）と前月比で両指標とも改善するとともに、事前予想も上回りました(図表1)。

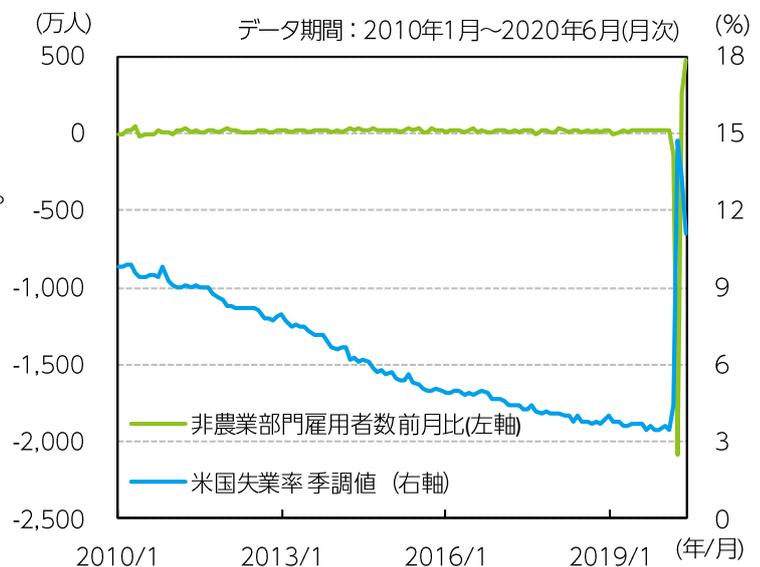
事前予想をも上回る雇用統計の結果は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大幅に悪化した労働市場が改善傾向にあることを映しています。米国株式市場も経済活動正常化への動きを好感し上昇しました。ただし、失業率の水準は未だ高く、足元では感染が再拡大傾向にあることから今後の雇用情勢の変化には引き続き注意が必要です。

### 業種別の雇用者数減少は娯楽宿泊業が大きい

新型コロナウイルス感染拡大の影響について雇用者の2月からの減少率を業種別でみると娯楽宿泊業が-28.6%（減少者数482.7万人）と非農業部門全体の-9.6%（減少者数1,466.1万人）と比べ、大きくなっています(図表2)。

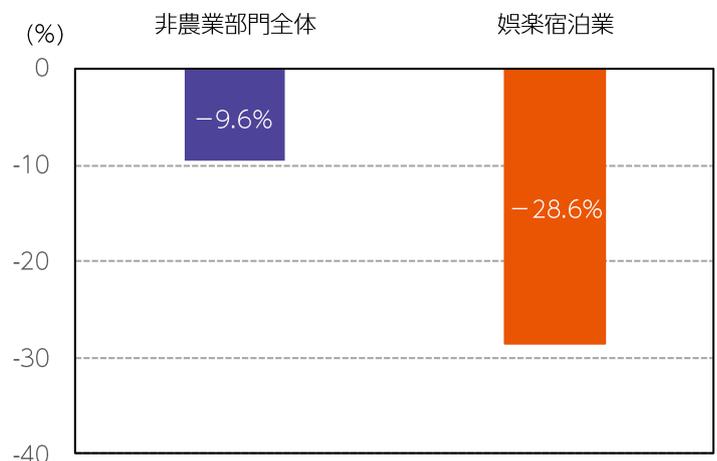
娯楽宿泊業に従事していた雇用者数の割合（新型コロナウイルス感染拡大前）は非農業部門全体の11.1%を占めており、米国の雇用環境の回復を確認する上でも、新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けた娯楽宿泊業に従事する雇用者数の回復状況に注目する必要があると考えます。

図表1：6月の雇用統計は前月から改善



※米国非農業部門雇用者数と失業率の推移

図表2：娯楽宿泊業の雇用者の減少率が大きい



※2020年6月の雇用者数と2月（新型コロナウイルス感染拡大前）の雇用者数を比較

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>